

風の流

◆ 一般投稿作品 ◆ 広報委員会 選

ときじくのかくのこのみや紫宸殿
木枯らしの去った後には日向ぼこ
春の風洗濯踊るソフラン香
大寒の僧の薄着や法話聞く
蒼天のミモザを撫でる風やさし
猫屋寝木桶で揺れるネコヤナギ
春一番洗濯物はフラダンス

明石 蕤生
五百蔵利美
久保 和子
竹村 咲子
中村 定子
原 茂
宮地 美代

◆ 「涛光」グループ ◆

柚子不作小粒ばかりの冬至の湯
柚子味噌の具合確かむ午後の庫裡
冬薔薇散歩の犬も立ち止まる
夕鴉や齒を磨く吾と目が合いて
川面には夕暮れ色のすずきかな
一輪に盆梅の母よみがへり
新子捌く漁師の嫁の技みごと
石路咲いて廃屋の庭明るうす
ちゃんちゃんこ婆が手縫ひの黄八丈
どぶろくは桃色なりし峽の里
大根の料理上手の娘に感謝
慎ましき二人の昼餉敬老日

秋山 英身
井上 佐和
秋 星
吉川 恵樹
明神かおり
山岸 孝子
原 恭子
杉山 明美
前川 恵女
中橋 京子
山中 明美
藤本すみ子

はらはらと俗塵はらう竹の春
目の前を力なく行く冬の虫

小松 美鶴
上山このか

◆ とさやまだファミリア ◆

ふきのとう久しぶりだねこんには
もう一個あればやすらぐ貼るカイロ
頑張った初めてだらけの一年生
如月は逃げると云うが早廿日
山好きに新芽呼ぶ声届いたか

岡林由利子
恵美子
詩子
八王子小太郎
昌子

◆ かほく俳句会 ◆

春きざす金に縁取るスーヴ皿
寒雀相寄り弾む朝の庭
点点と白梅砂のごと蕾む
老梅のういういしさや七分咲き
草の葉に宿る夕日や春の暮
母よりの小鉢に盛らるるすず白菜
雪雪雪なれど明るき春の雪
摘まれたる青葱色を継ぐ構へ
ポケットに未完の一句鳥ぐもり

乾 真紀子
佐竹 洋子
津田吾燈人
塗本 幸利
野村 里史
古川 信子
宮崎ただし
山崎かずみ
山崎 鈴子

俳句・短歌の投稿方法

▼ 投稿方法は自由。住所、氏名、電話番号を明記してください。

▼ 俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の1日までに投稿してください。

【投稿先】総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782-8501（住所記載不要）FAX 53・5958

今月のキラリ

広報委員会

蒼天のミモザを撫でる風やさし
ミモザは15センチくらいになる常緑高木で、黄色の小花が穂状に群がり咲いて香りが高く、香水の原料にもなる。銀葉アカシヤのフランス語名で、ヨーロッパでは復活祭（3月21日～4月25日の期間に相当）の頃に咲く花として親しまれている。春の青空に映える黄色いミモザの花を見ていると、どこからともなく吹く風がミモザを撫で、サワサワと音をたて、よい香りがただよう。「やさし」と風のありようをとらえ、一連の情景を美しく詠まれた一句。

（季語：ミモザ（春））

春一番洗濯物はフラダンス

春一番は立春後、本格的な春の到来に先立って、初めて吹く強い南風をいう。もとは壱岐地方の漁師言葉であったが、気象用語として定着した。洗濯日和のよい天気の中、洗濯物を干し終え、ほっと一息ついていると、突然の強い風に、洗濯物が大揺れに。その強い風を「春一番」と感じ取り、洗濯物のゆれるさまを「フラダンス」にたとえ、生活の一幕マを楽しく詠まれた一句。

（季語：春一番（春））

香美市立美術館

アートの窓



平田慎一は、1953年に高知市に生まれ、高知大学を卒業後、教職につきながら画業に励み、県展をはじめ「一陽会」でも活躍しました。また、郷土文化会館賞展や個展などでも「時のうつろい」をテーマにした作品を発表しています。

過ぎ行く時間の中で、集積するものを表現してきた平田慎一。その真摯な姿勢から生みだされた作品を、ぜひ多くの皆さんにご紹介したいと思います。

（館長 都築房子）

平田慎一展

時のうつろい

4月12日（土）～ 5月25日（日）

休館日／毎週月曜日
（月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館）
入館料：一般 600円

【関連企画】

- ① 館長または学芸員による作品解説（展示室）
会期中毎日曜日 14時～
- ② ギャラリートーク（展示室）
4月12日（土）14時～
- ③ 出品作家によるワークショップ（アトリエ室）
「自然木を題材とした鉛筆デッサン」
4月27日（日）14時～



▲「明日の地で」2010年
中土佐町立美術館蔵



▲「孤高の叫び」2015年



▲「物語のない風景」1988年
高知医療センター蔵

令和7年度 香美市立美術館

展覧会年間スケジュール

※スケジュールは都合により変更になる場合があります。

【第111回企画展】

平田慎一展 時のうつろい

会期Ⅱ4月12日（土）～5月25日（日）

【第112回企画展】

やなせたかしの時代・大正の夢は続く

会期Ⅱ6月7日（土）～7月21日（月・祝）

【第113回企画展】

香美アートアニニアル vol.13

この時代を生きる力

会期Ⅱ7月30日（水）～8月24日（日）

【第114回企画展】

わくわく生きる人生100年

会期Ⅱ9月6日（土）～10月13日（月・祝）

【第115回企画展】

具象から抽象へ・前衛の興亡

会期Ⅱ11月1日（土）～12月21日（日）

【第116回企画展】

怖い話と怖い絵

（高知県立文学館×香美市立美術館）

会期Ⅱ令和8年1月24日（土）～3月22日（日）